

⑬ Int. Cl.⁸
B 65 D 81/32

識別記号 庁内整理番号
Q 7191-3E

⑭ 公開 平成4年(1992)6月9日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 二成分混合容器

⑯ 実 願 平2-109559

⑰ 出 願 平2(1990)10月18日

⑱ 考 案 者 百 合 宏 哲 大阪府枚方市印田町13丁目26番23号

⑲ 出 願 人 紀伊産業株式会社 大阪府大阪市中央区本町1丁目3番20号

⑳ 代 理 人 弁理士 西 藤 征 彦

㉑ 実用新案登録請求の範囲

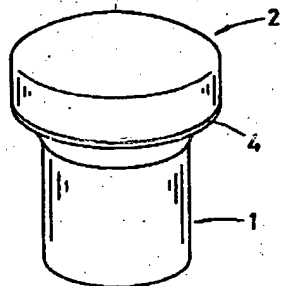
上部が大径で下部が小径の二段筒状の有底容器本体1と、この有底容器本体1の小径側の内部に取り付けられて内部を上下に二分割する仕切り部3と、上記有底容器本体1の開口を着脱自在に蓋する蓋体2とを備え、上記仕切り部3の上面から連結片10を上記蓋体2の裏面に延ばして仕切り部3と蓋体2を一体化するとともに、上記仕切り部を有底容器本体1から離脱可能に形成したこと

を特徴とする二成分混合容器。

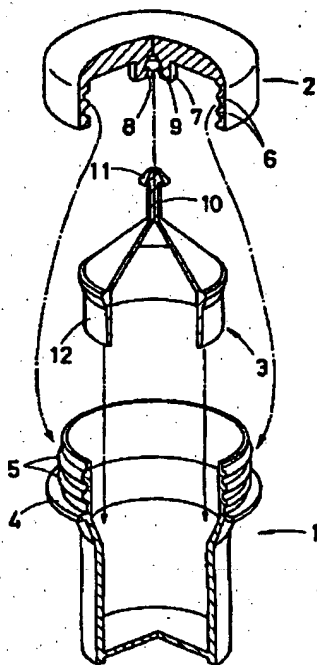
図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示す斜視図、第2図は上記実施例の部分断面分解説明図、第3図、第4図、第5図および第6図は上記実施例の使用態様を示す縦断面図、第7図は他の実施例を示す縦断面図である。

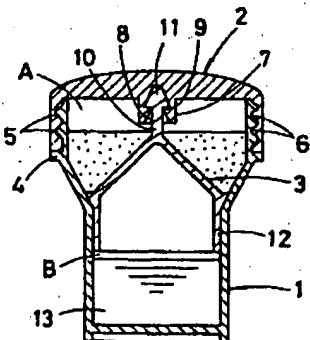
1……有底容器本体、2……蓋体、3……仕切り部、10……連結片。



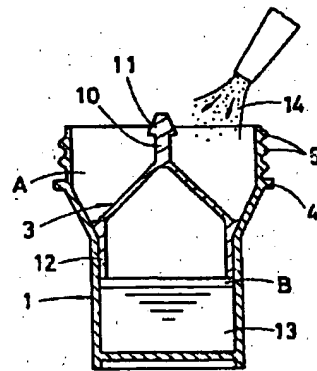
第1図



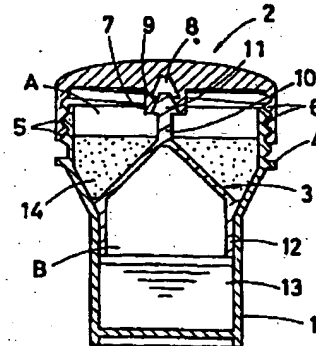
第2図



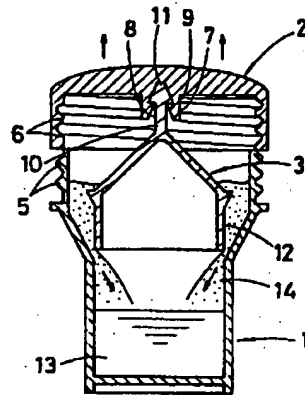
第3図



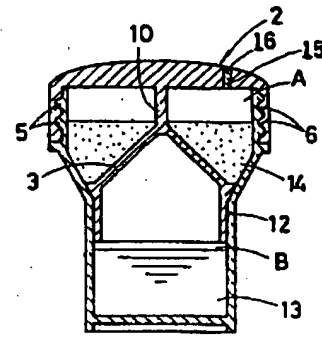
第4図



第5図



第 6 図



第 7 図

公開実用平成 4-65775

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平4-65775

⑬ Int. Cl.³

B 65 D 81/32

識別記号

Q

庁内整理番号

7191-3E

⑭ 公開 平成4年(1992)6月9日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

⑮ 考案の名称 二成分混合容器

⑯ 実 願 平2-109559

⑰ 出 願 平2(1990)10月18日

⑱ 考 案 者 百 合 宏 哲 大阪府枚方市印田町13丁目26番23号

⑲ 出 願 人 紀伊産業株式会社 大阪府大阪市中央区本町1丁目3番20号

⑳ 代 理 人 弁理士 西藤 征彦

明 細 書

1. 考案の名称

二成分混合容器

2. 実用新案登録請求の範囲

(1) 上部が大径で下部が小径の二段筒状の有底容器本体 1 と、この有底容器本体 1 の小径側の内部に取り付けられて内部を上下に二分割する仕切り部 3 と、上記有底容器本体 1 の開口を着脱自在に蓋する蓋体 2 とを備え、上記仕切り部 3 の上面から連結片 10 を上記蓋体 2 の裏面に延ばして仕切り部 3 と蓋体 2 を一体化するとともに、上記仕切り部 3 を有底容器本体 1 から離脱可能に形成したことを特徴とする二成分混合容器。

3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この考案は、2 種類の成分を、隔離状態で収容し、使用時等に混合することのできる二成分混合容器に関するものである。

〔従来の技術〕

従来から化粧料、整髪料等は様々なものが開発

されて市場に出回っているが、そのなかで、2種類の異なる液体を混合して使用するものがある。このような化粧料等は、上記2種類の液体を1個の容器に収容し、容器が静止状態に保持されているときには、比重の違いから上下二層に分離するため、使用時に容器を振つて十分に攪拌することが行われている。ところが、このような化粧料等には、予め2種類の液体を混合した状態にしておくと化学変化等によりその効力が失われるものがある。そのため、未使用時には2種類の成分が別々の容器に隔離した状態に収容され、使用の際に、二成分を混合して使用するようになっている。また、化粧料のなかには、液状の化粧料と粉末状の化粧料を混合して使用するものがあるが、このようなものも、上記と同様、予め混合しておくと効力が失われるという難点や、予め混合したものは泥状等の外観を呈し美観や使用感が悪いという難点がある。そのため、上記のように2種類の成分が別々の容器に収容され、使用の際に、二成分を混合して使用するようになっている。



〔考案が解決しようとする課題〕

しかしながら、上記のように、2種類の成分が別々の容器に収容されていると、使用の際に、それぞれの容器の成分を他の容器に移すか、または一方の容器内に他方の容器内の成分を移す等しなければならないため、動作が煩雑になり使い勝手が悪い。また、上記のように二成分を移して混合する際に、粉末または液体等の成分が飛び散る等の不都合が生じ、場合によつては手指を汚してしまう。さらに、2個の容器に二成分が収容されているため、携帯に不便であるという欠点を有している。

この考案は、このような事情に鑑みなされたもので、1個の容器内に異なる二成分を隔離した状態で収容することができるとともに、使用時にその二成分を簡単に混合して使用することができる使い勝手のよい二成分混合容器の提供をその目的とする。

〔課題を解決するための手段〕

上記の目的を達成するため、この考案の二成分

混合容器は、上部が大径で下部が小径の二段筒状の有底容器本体と、この有底容器本体の小径側の内部に取り付けられて内部を上下に二分割する仕切り部と、上記有底容器本体の開口を着脱自在に蓋する蓋体とを備え、上記仕切り部の上面から連結片を上記蓋体の裏面に延ばして仕切り部と蓋体を一体化するとともに、上記仕切り部を有底容器本体から離脱可能に形成したという構成をとる。

〔作用〕

すなわち、この考案の二成分混合容器は、上部が大径で下部が小径の二段筒状の有底容器本体と、この有底容器本体の小径側の内部に取り付けられて内部を上下に二分割する仕切り部と、上記有底容器本体の開口を着脱自在に蓋する蓋体とを備えている。したがって、上記有底容器本体内に上下に収容空間を有しているため、1個の容器に二成分を上下に隔離した状態で収容することができる。そして、使用時には、上記有底容器本体から蓋体を外して少し上方に持ち上げる。これに伴って、仕切り部の上面から蓋体の裏面に延びる連結



片によつて蓋体と一体化している仕切り部が、有底容器本体の小径側の内部から離脱し、大径側の内部に上昇する。その結果、上部空間と下部空間が連通した状態となり二成分が混合しうる状態になる。

つぎに、この考案を実施例にもとづいて詳しく説明する。

〔実施例〕

第1図および第2図はこの考案の二成分混合容器の一実施例を示している。すなわち、この二成分混合容器は、上部が大径で下部が小径の二段円筒状のプラスチック製有底容器本体1と、上記有底容器本体1を着脱自在に蓋するプラスチック製蓋体2と、上記有底容器本体1の小径側の内部に取り付けられるプラスチック製の仕切り部3とで構成されている。

上記有底容器本体1の上部外周面には、円周に沿つてフランジ部4が設けられ、このフランジ部4より上部側の外周面にねじ部5が刻設されている。上記蓋体2の内周面には、上記有底容器本体

1のねじ部5にら合するねじ部6が刻設されている。上記蓋体2の裏面の略中央には、環状部7が垂下しており、この環状部7の穴部8の穴壁には、第3図に示すように抜け止め用の段部9が形成されている。上記仕切り部3は、底部側が開放した円錐状中空体からなり、その円錐状中空体の先端には、丸棒状の連結片10が上方に延びている。この連結片10の先端部は、連結片10の直径より底部の直径が大きい円錐状凸部11に形成され、この円錐状凸部11が上記環状部7の穴部8に嵌合して段部9に抜け止めされて上記蓋体2と上記仕切り部3とが一体的になる。上記仕切り部3の底部側縁には、下向きにシール壁12が形成されており、このシール壁12が、上記有底容器本体1の小径側の内周面に密着して上記有底容器本体1内を上下に二分割する（第3図参照）。

上記のように構成された二成分混合容器に、液状化粧料と、粉末状化粧料を別々に収容することは、つぎのようにして行われる。まず、有底容器本体1に液状化粧料13を充填し、仕切り部3を



、そのシール壁 12 の外周面が上記有底容器本体 1 の小径側の内周面に密着するように有底容器本体 1 に取り付ける。これにより、有底容器本体 1 内が、第 4 図に示すように、上下空間 A、B に二分割される。そして、仕切り部 3 の上部側の空間 A に粉末状化粧料 14 を充填したのち、第 5 図に示すように、蓋体 2 の環状部 7 の穴部 8 と、仕切り部 3 の連結片 10 の円錐状凸部 11 とを位置合わせした状態で、有底容器本体 1 のねじ部 5 と蓋体 2 のねじ部 6 とをら合する。このら合により、蓋体 2 が下降して連結片 10 の円錐状凸部 11 が蓋体 2 の穴部 8 にねじ込まれて嵌合し、第 3 図に示すように、仕切り部 3 と蓋体 2 が連結した状態になるとともに、有底容器本体 1 が蓋体 2 で密封された状態になる。この考案の二成分混合容器は、この状態で店頭に並べられる。そして、需要者が上記二成分混合容器入り化粧料を購入して使用することは、つぎのようにして行われる。まず、第 3 図の状態から有底容器本体 1 と蓋体 2 のねじ部 5、6 のら合を解除し、蓋体 2 を、第 6 図に示

すように、有底容器本体 1 から少し上方に持ち上げる。これにより、有底容器本体 1 の小径側の内周面から仕切り部 3 のシール壁 1 2 が外れて上部空間 A と下部空間 B とが連通した状態になる。この状態において、上部空間 A に収容されていた粉末状化粧品 1 4 が、有底容器本体 1 の小径側の内部に落下して液状化粧品 1 3 と混合する。このようにして二成分を混合したのち、蓋体 2 で有底容器本体 1 を閉蓋して容器全体を振る等して十分な混合を行う。そして、有底容器本体 1 から蓋体 2 を外し、混合した化粧料を掌等に移し取って化粧することが行われる。

このように、上記二成分混合容器では、1 個の容器に 2 種類の化粧料等の成分をそれぞれ隔離した状態で収容することができるため、携帯に便利である。また、使用する際には、蓋体 2 を有底容器本体 1 から取り外すだけで、有底容器本体 1 の上下空間を連通状態にすることができるため、隔離した状態で収容されている化粧料等の成分を簡単に混合することができる。



第7図はこの考案の二成分混合容器の他の実施例を示している。すなわち、この二成分混合容器は、蓋体2と仕切り部3とが、連結片10で一体的に連結されて構成されている。そして、蓋体2の蓋面に化粧料等を充填するための穴部15が穿設されており、この穴部15が栓体16で栓されている。それ以外の部分は前記実施例と同様に構成されていることから同一部分に同一符号を付しており、作用、効果も前記実施例と同様である。

なお、上記実施例では、有底容器本体1の上部空間Aに粉末状化粧料14が収容され、下部空間Bに液状化粧料13が収容されているが、これに限定されるものではなく、液状同士、粉末状同士等であつても差し支えない。また、収容するものも化粧料に限定されるものではない。

〔考案の効果〕

以上のように、この考案の二成分混合容器は、上部が大径で下部が小径の二段筒状の有底容器本体と、この有底容器本体の小径側の内部に取り付けられて内部を上下に二分割する仕切り部と、上

記有底容器本体の開口を着脱自在に蓋する蓋体とを備えている。したがって、上記有底容器本体内に上下に収容空間を有しているため、1個の容器に二成分を上下に隔離した状態で収容することができる。また、上記仕切り部の上面から上記蓋体の裏面に延びる連結片によつて仕切り部と蓋体とが一体化されているとともに、上記仕切り部が有底容器本体から離脱可能に形成されている。したがって、上記有底容器本体から上記蓋体を少し上方に持ち上げるだけで、有底容器本体の上部空間と下部空間とを連通状態にすることができるため、上部空間の成分を下部空間に簡単に混合することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示す斜視図、第2図は上記実施例の部分断面分解説明図、第3図、第4図、第5図および第6図は上記実施例の使用態様を示す縦断面図、第7図は他の実施例を示す縦断面図である。

1…有底容器本体 2…蓋体 3…仕切り部

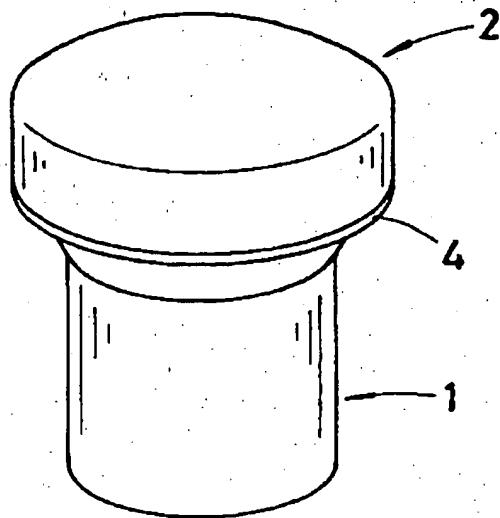




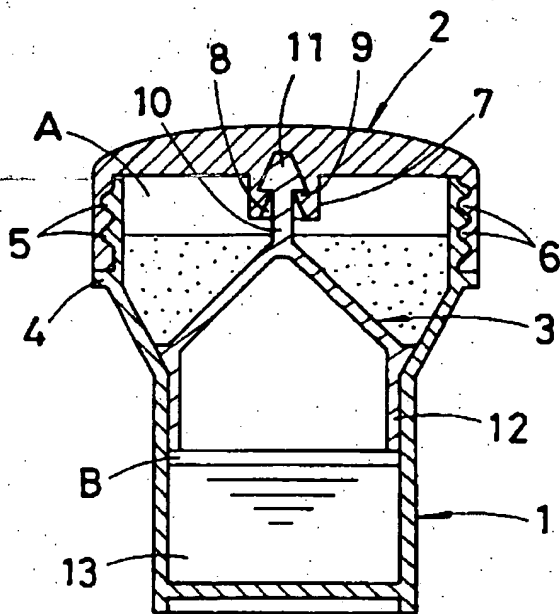
10...連結片

实用新案登録出願人 紀伊産業株式会社

代理人 弁理士 西 藤 征 彦

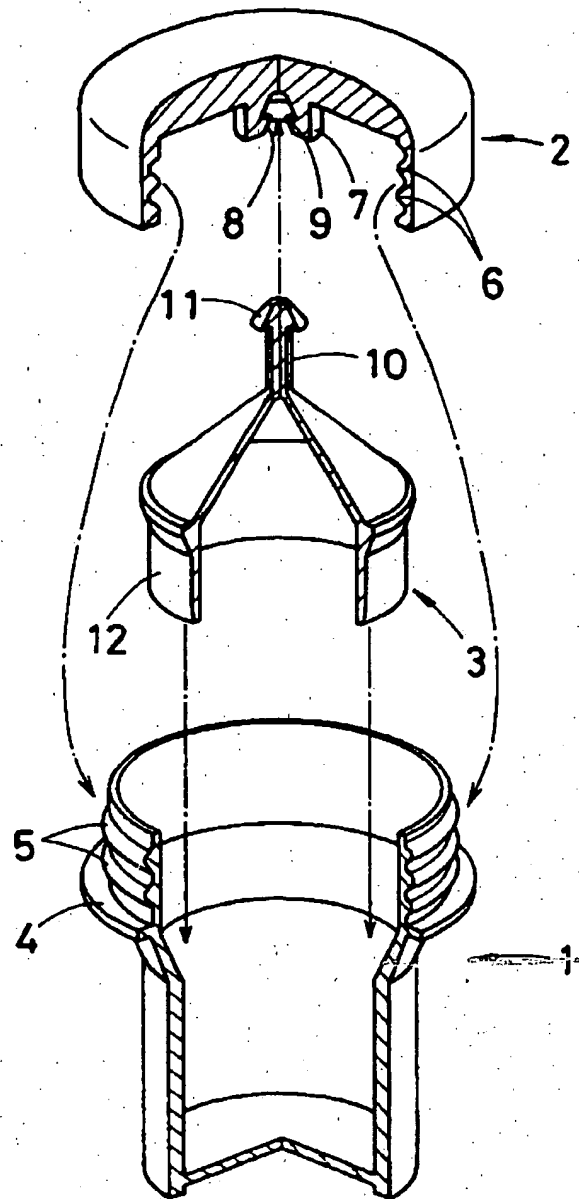


第 1 図

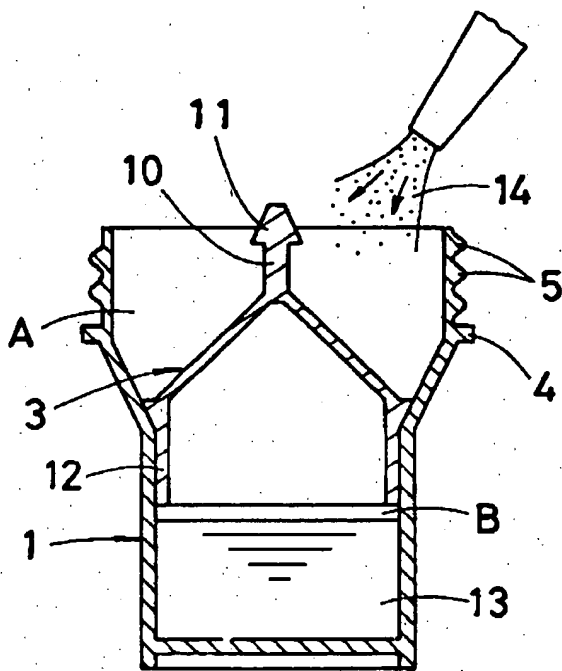


第 3 図

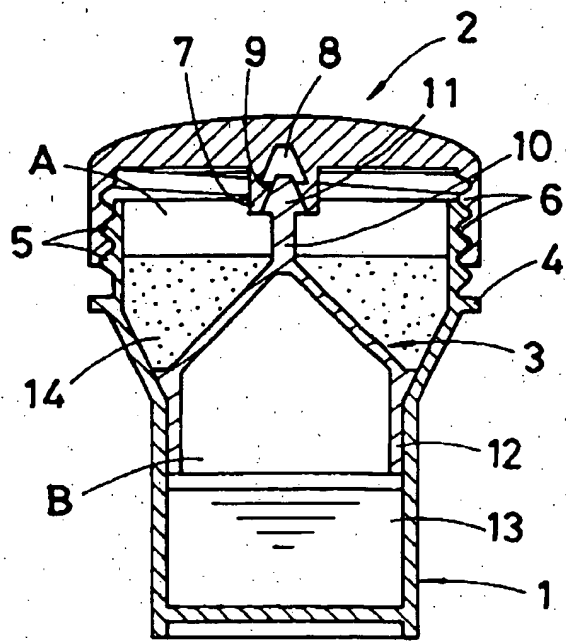
代理人 西 藤 征 彦



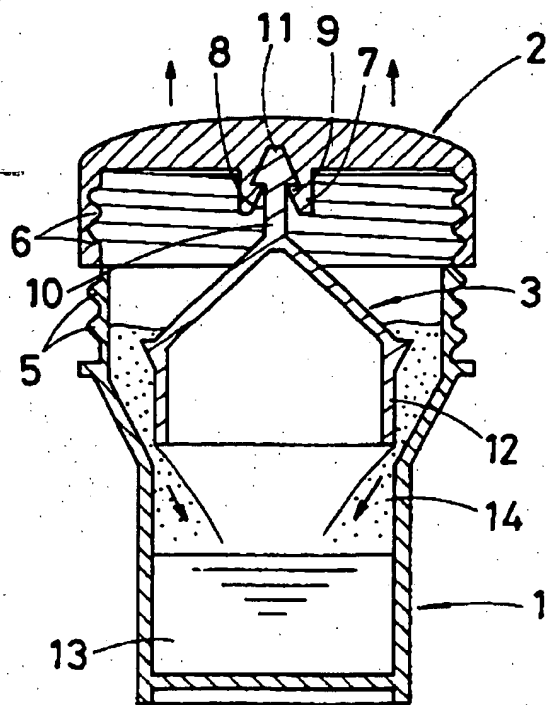
第 2 図



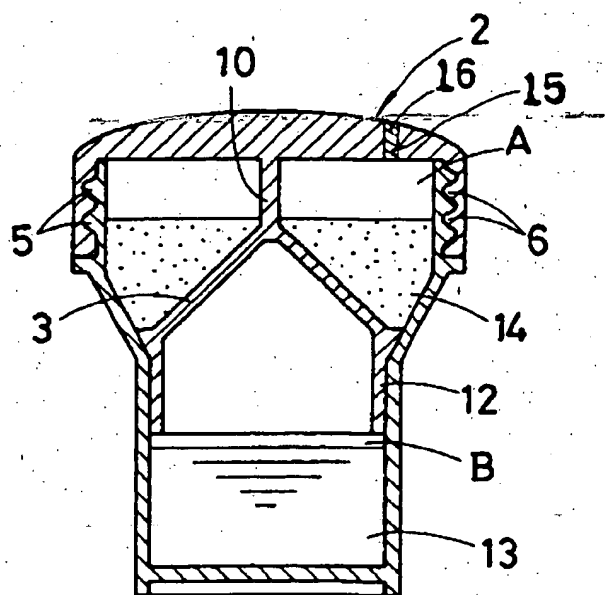
第 4 图



第 5 图



第 6 图



第 7 图

96

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER: _____**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.